

自民パー券裏金疑惑

岸田政権 大軍拡・大增税

南陽と日本を変えよう

国民に負担を押しつける一方で、せっせと裏金づくり—自民党派閥による政治資金パーティ収入の裏金疑惑は許させません。

こんな自民党政治は終わらせるために、企業・団体献金も政党助成金も受け取らない日本共産党をのばしてください。



浜田とうへえプロフィール

●1953年宮内生まれ。●東北大学文学部卒業。●宮城県、山形県内の高校で39年間教員。●山形県労連議長を歴任。●同居 妻と息子。

日本共産党
浜田とうへえ

佐藤あきら市議からバトンタッチ

物価高 市民生活
から しっかり支えます

日本共産党 佐藤あきら市議
9期36年の役割



引き継ぎます

力をあわせて実現

- 子どもの医療費を高校卒業まで無料
- 就学前子どもの国保税均等割半額に
- 国保税減税4000世帯に1億3000万円
- 福祉灯油の実現



市民の声を届けて

- 豪雨災害 2013年・14年と相次いで襲った豪雨災害。党衆院議員と県議と豪雨災害の現場視察、市に対策を求める。
- 新型コロナ対策 2020年新型コロナ感染が拡大、赤湯の温泉旅館、タクシー会社などから実情と要望を聞き取り、市に要望を伝え具体化を求める。
- マイナ保険証 昨年12月議会で「健康保険証を廃止せず、存続を求める意見書提出の請願」の紹介議員となり、全会一致採択のために奮闘。
- 介護保険 負担軽減繰り返し求めてきました。
- 多彩な内容で一般質問、市政をチェック

佐藤あきら市議最後の一般質問



20日、佐藤明市議は3月議会で最後の一般質問にたち、白岩市長に能登半島地震に触れながら「市の災害対策、対応について」、避難所の体制、医療・介護・福祉などの体制の支援、住まいの再建などについて質しました。

質問後には議場から、佐藤市議に異例の感謝の拍手が起こりました。お疲れさまでした。

